

## 参加者の皆さんへ

### 厚底シューズの使用について

A規則第143条（TR5：シューズ）のルール再改定があり、2020年7月28日から即時有効となりました。国内大会ではゴールデングランプリ（以後GGP）・日本選手権ではこの改定が適用されますが、それ以外の競技会では主催者の判断となります。

名古屋地区主催大会では参加者数が非常に多く、移行期間中の靴底の検査が不可能なため、この規定を適用して大会を運営して参ります。そのため、トラック競技の800m以上の種目では、25mm以上の厚底シューズを使用するの出場は不可となりますのでご注意ください。

名古屋地区陸上競技協会

#### 【靴底の厚さ】

種目	ソールの最大の厚さ (TR5.5、注意(i),(ii), (iii)及び、TR5.5の図 (a)並びに有) TR5.13.3に基づく	補足
フィールド種目 (三段跳除く)	20mm	全ての投てき種目、高さの跳躍及び、三段跳を除く長さの跳躍種目に適用。全てのフィールド種目において、競技者の前の部分の中心点のソール厚さは、競技者のかかとの中心点のソール厚さを超えてはならない。
三段跳	25mm	競技者の前の部分の中心点のソール厚さは、競技者のかかとの中心点のソール厚さを超えてはならない。
800m未満のトラック種目 (含むハードル)	20mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。
800m以上のトラック種目	<b>25mm</b>	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。競歩種目ではロード種目と同様とする。
クロスカントリー	25mm	
ロード種目(含む競歩)	40mm	
TR57の種目 (マウンテン・トレイル)	規定なし。	